



光が丘

大津市立晴嵐小学校 学校だより5月号

在籍児童 884 名 令和6年4月30日

学校教育目標

求めて学ぶ子 ～ふるさと晴嵐に愛着と誇りを～

風薫る5月、若葉萌える季節となりました



「1年生を迎える会」より



校庭の木々の新緑がまぶしく、土手のツツジは赤やピンク、白のきれいな花をたくさんまっています。

令和6年度が始まって1か月が経ち、子どもたちは、晴れた日には、元気に外で遊んでいます。工事のため運動場が狭くなっているうえ、利用できる遊具も限られているのですが、子どもたちなりに工夫して遊んでいる姿に、たくましさを感じます。

梅雨までの間、できるだけ外で気持ちよく過ごしてほしいのですが、暦の上では6日に立夏を迎えます。日差しが強くなり、気温も上昇すると思われますが、まだ暑さに体が慣れていないため、熱中症には注意が必要です。

今後も、子どもたちの様子をしっかり見守りながら、状況に応じた適切な対応を考えていきたいと思います。保護者の皆様におかれましても、ご理解・ご協力をお願いいたします。

また、お忙しい中、先週から始まった個別懇談会にお時間を取っていただき、誠にありがとうございます。保護者の皆様との意思疎通を図り、心をそろえて子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。今後も、気になることがありましたら、遠慮なく担任にお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。

教室の風景

①

ある学級の算数の時間、先生が「もうできましたか？」と学級の全員に聞きました。Aさんは、まだがんばって解いているBさんを見て、「先生、待ってください！」と発言しました。「待ってあげてください」ではなく、自分事のように「待ってください」と言ったのです。

自分のために「待ってください」と言ってもらったBさんは、（自分は大事にされている。見捨てられていない。）と感じます。これが『被尊感情』と呼ばれるものです。そして、この『被尊感情』は『自尊感情』に変わるとされています。

さらに、自分事として言ってもらったことで、学級への所属感も高まります。教室を回っていて、こんな場面に出会うと、本当に心が温かくなるのです。

【校長 富永】

※ 現在、HPも全面改良に向け工事中です。今年度の更新ができていませんが、しばらくお待ちください。

